

# 升形小だより

## 7月号

平成26年7月22日  
新庄市立升形小学校  
文責 校長 横山 薫

## 節目の成長／1学期終了

来年度から、新庄市内の小中学校は、完全に3学期制になります。今年度は、移行の年度になりますが、升形小学校では3学期制で実施しています。

子どもたちの学習に対する評価を増やすことによって、目標を持たせていくのが、ねらいの一つです。1学期が終了しますので、安全指導を徹底していききたいと思います。

夏休みは、家庭に帰って過ごす時間が多いので、学校の時間割はありません。保護者の方にはお願いですが、是非、子どもたちに計画を立てさせてください。低学年は難しいと思いますが、できるところまででよいのでしてほしいと思います。また、家族の一員として「お手伝い」をさせてください。「玄関の掃除」や「食事の後片付け」など、自分でできる仕事を見つけてすることが大事だと思います。

子どもたちは、夏休みやなどの節目で大きく成長していきます。



## 自分のいのちを自分で守るために

6月19日(木)に、「不審者対応」と「いじめのない学校をめざして」の学習会を開きました。2名の講師の先生が来校して、全校児童を対象に行いました。

不審者対応の話では、子どもが外出するときは、「どこに」「だれと」「何時まで」をきちんと家族に伝えて行くこと。また、とっさのときは大きな声のでないで、普段から「大きな声で、あいさつをする習慣」を身につけてほしいという話がありました。

いじめのない学校にしていくためには、

1. 勉強・運動をみんなが頑張る。
2. 児童会活動を頑張る。
3. 友達を大切にする。

このことをスローガンとして掲げてほしいと、講師の先生は話をしていました。

**ダメだよと 言える友こそ  
真の友**



## 養護学校との交流活動

本校の経営方針の三本の柱の一つに、交流活動があります。今年度も、本合海小、八向中、養護学校、農業大学校と積極的に交流を図っていきたくと考えています。異校種の児童生徒とコミュニケーションをすることにより、児童の心の糧となり、成長につながっていくと思うからです。

7月1日（火）に、養護学校の児童9名が来校しました。みんなで温かく迎え、ゲームなどを通して楽しい活動を行うことができました。



## 七夕に願いをこめて／将来の夢を語る



7月2日（水）に全校児童が体育館に集まり、七夕集会を開きました。

体育館には、竹に短冊が飾られていて、子どもたちの願い事が書いてあります。一人ひとりの夢が詰まっている短冊です。「理科の先生」「薬剤師」「やさしい人」「家族の健康」「みんなと仲良く」等、いろいろな願いや夢がありました。

夢が叶うようにするためには、「今、自分ができる努力の積み重ねが大事」という話をしました。学年相応の力をつけていくことが、自分ができることです。

## 学校と警察の連絡会議から

7月8日（火）に、学校と警察の連絡協議会が開かれ、地区の少年補導状況や児童の交通事故発生状況について報告がありました。

小学生に関しては、補導の数は昨年より減っているものの、万引きや不良行為などが発生しているとのことでした。また、交通事故も年々減ってきているが、自転車の事故が相変わらず多いという報告がありました。

夏休みをむかえる月になりましたので、右記に示したことを指導してほしいとお願いされましたので、ご家庭でも留意していただきたいと思っております。

### <自転車などの指導のポイント>

1. 「止まれ」の交差点では、必ず一時停止。
2. 道路を横断する際は、左右の安全確認。
3. 自転車は左側通行。
4. 傘さし運転の禁止。
5. 自動車に乗る際は、必ずシートベルト。
6. 事故に遭ったら、その場で警察官を呼ぶまたは、呼んでもらう。

升形小の前の道路は、車の通行量がかなり多いので、気をつけなければなりません。

また、家の周りでも坂になっている箇所があります。スピードが出るので、道路への飛び出しなど注意が必要です。